



日本の宝もの

日本産の絹ができるまで

3令のカイコの

男の子。マジックが
得意で、マイペース
な性格。

染と織

その①
へん編

細い糸が何本も集まり、
じょうぶな布になります。

糸から布へ 織物の作り方

糸はどうやって布になるの？

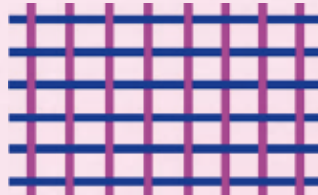
糸を組み合わせて織ったり、編んだり

することで布ができます。



こうやって布が"て"きるんだね！

織物



たて糸とよこ糸を規則
正しく組みあわせてつく
ります。

編物



ながい1本の糸で、いくつ
もの輪をつくり、輪を
ひっかけてつくります。

いろいろな織物

日本全国には、それぞれの地域に伝わ

る織物があります。有名な西陣織は、

平安時代から京都府に伝わる伝統的

な織物で、華や

かな色柄が特徴

です。



布を織るための機械

織物をつくる機械を「織機」といいます。

人の手足を使って布をつくる「人力織機」

が使われていましたが、現在では機械の

力でつくる「自動

織機」が多く使わ

れています。



日本の伝統的な染めの種類



糸から布ができたら、いろいろな色に染められます。日本では、植物で色を染める「草木染め」や「泥染め」が古くから行われてきました。綿や麻に比べ、絹はとてもきれいな色に染まります。



日本の宝もの

日本産の絹ができるまで

3令のカイコの

男の子。マジックが得意で、マイペースな性格。

染と織編

野菜や果物・植物の煮汁で

シルクのハンカチを染めてみましょう。

やってみようシリーズ ～シルクのハンカチを染めてみよう～

用意するもの

- ・タマネギの皮 3個分
- ・シルクハンカチ 1枚
- ・輪ゴム ・はし
- ・なべ ・ポウル
- ・ミョウバン水 (お湯 400ml+焼きミョウバン大さじ2)



① ハンカチを輪ゴムでしばる



ハンカチにもようをつけるため、輪ゴムで、好きな場所をとれないように

きつくしばります。

② タマネギの皮を煮る



タマネギの皮がひたひたになるまで水を入れ沸騰させます。濃い茶色に

なったら火を止め、皮を取り除きます。

20分

③ ハンカチを煮汁につける



煮汁にハンカチを入れます。はしでかきまぜながら15分ほど火にかけます。

15分

④ ハンカチをお湯にひたす



ハンカチを煮汁から出して、軽く水気をきります。ミョウバン水に5分ほど

ひたした後、水道水でよくすすぎます。

5分

できあがりだよ!

